

## 船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第51号	
事故等種類	乗組員負傷	
発生日時	平成21年5月3日 09時00分ごろ	
発生場所	沖縄県那覇港那覇新港ふ頭6-2岸壁 (概位 北緯26°14.2' 東経127°40.5')	
事故等調査の経過	平成21年6月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 たかちほ、3,891トン	
船舶番号、船舶所有者等	131951、マルエーフェリー株式会社	
乗組員等に関する情報	機関長、一級海技士（機関）	
死傷者等	頭部負傷1人（一機士）	
損傷	主機左舷側アングル曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか8人が乗り組み、那覇港において係留中、機関室内でチェーンブロックを吊ったホイストを巻き上げていたところ、平成21年5月3日09時00分ごろ、ホイストフックが一機士の額に当たり、負傷した。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、ホイストを巻き揚げる作業の際、安全措置が適切に行われなかったものと考えられる。 一機士は、1人で作業を行っていたものと考えられる。 機関部において、意思疎通が取れていなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が那覇港において係留中、ホイストを巻き揚げる作業の際、安全措置が適切に行われなかったため、ホイストフックが一機士に当たったことにより発生したものと考えられる。	